

令和6年度高付加価値なインバウンド観光地づくり事業 アドベンチャーツーリズム推進事業 第2回研修会(全3回のうち2回目)

沖縄・奄美エリア(以下「エリア」)は、高付加価値旅行者の誘客に向けて集中的な支援を行うモデル観光地として観光庁より選定されております。

本事業では、多彩で質の高い観光を推進するため、エリアの豊かな自然と独自の文化を活かしたアドベンチャーツーリズムの実証を行っています。

第2回研修会では、世界にむけたアドベンチャーツーリズムのコンテンツ開発やマーケティング手法について、また、大阪・関西万博を契機としたインバウンド集客に関するご講演をいただきます。アドベンチャーツーリズムの推進においては誘客・プロモーションが大きな課題であり、本研修会は皆様にとって数多くのヒントを得られる機会になるかと存じます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時

11月5日(火) 13:00-15:30

※今回はオンラインのみで開催いたします。(後日アーカイブ配信を実施予定です。)

対 象

沖縄県および奄美地域の観光関連事業者・自治体・関係団体職員

※参加無料・事前のお申し込みが必要です。(アーカイブ視聴をご希望の方も参加申し込みが必要です)

1 世界に向けたアドベンチャーツーリズムのコンテンツ開発・マーケティング手法

多くのアウトドアスポーツが存在する群馬県みなかみ町では、体験型アクティビティを提供する企業等が複数存在しますが、その中でインバウンド客から特に支持されているのが「キャニオンズ」です。外国人旅行者に対して満足度の高いアクティビティをどのように実践しているのか、また、世界を相手にどんなマーケティングを開発しているのか、その手法について学びます。

講 師

マイケル ジョン ハリス 氏
株式会社キャニオンズ
チーフリフレッシングオフィサー
(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会理事



2 大阪・関西万博を契機としたインバウンド集客について

2025年、日本では20年ぶりの開催となる大阪・関西万博には、世界各国から多くのインバウンド客が訪れることが予測されています。この大阪・関西万博を契機としたインバウンド客に対する認知拡大や誘客の手法についてご講演いただきます。

講 師

川村 泰正 氏
(公社)2025年日本国際博覧会協会
広報・プロモーション局 地域・観光部 審議役



なお、事務局より、観光ポータルサイト「Expo 2025 Official Experiential Travel Guides」の活用とサポートについてもご案内します。

参加申し込み

申し込みフォーム(下記URL)にアクセスし、必要事項を入力のうえお申し込みください。
(アーカイブ視聴をご希望の方も参加申し込みが必要です)

【参加申し込みフォームURL】

<https://forms.office.com/r/ZgZeQwyLcG>

参加申込期限: 10月31日(木)まで

右記2次元バーコードでもアクセスできます→



主催

沖縄・奄美 共同検討委員会 (沖縄県・沖縄振興開発金融公庫・内閣府沖縄総合事務局・鹿児島県・九州運輸局)

問合先

沖縄・奄美 共同検討委員会 事務局(沖縄JTB株式会社 内)

E-mail: at_oki@okw.jtb.jp

[担当:早稲田・安田・江藤・河村]